

一般社団法人山口県医師会平成29年度第7回理事会

平成29年7月6日(木) 午後5時～午後6時56分

河村会長、吉本・濱本副会長、林専務理事、弘山・萬・加藤・藤本・今村・沖中常任理事、白澤・香田・中村・清水・船津・前川・山下理事、藤野・篠原・岡田監事

協議事項

1 療養病床転換意向等調査に係る協力について

県・市町が策定する次期介護保険事業（支援）計画（平成30年度～平成32年度）の基礎資料とするため、県内の療養病床がある医療機関に対して療養病床転換意向等調査を実施するにあたり、山口県健康福祉部長より調査実施への協力依頼があった。本会から該当医療機関へ協力依頼文書を通知することが決定した。

2 優良看護職員の厚生労働大臣表彰受章候補者の推薦について

県健康福祉部医療政策課から、標記表彰受章候補者の推薦依頼があり、看護師1名を推薦することが決定した。

3 平成27・28年度公益目的支出計画実施報告書の訂正について

6月15日に開催された、第180回定例代議員会付議事項掲載の標記報告書に一部誤りがあり、代議員に訂正を通知することが決定した。文書の内容については、次回理事会で再協議することとなった。

報告事項

1 医事案件調査専門委員会（6月22日）

診療所1件の事案について審議を行った。（林）

2 郡市医師会救急医療担当理事協議会（6月22日）

県消防保安課から「本県の救急搬送の現況」について、また県医療政策課から「第7次山口県保健医療計画の策定」及び「ドクターヘリの出動状況」について報告の後、本会から「JMAT やまぐち」の事前登録、「災害時における通信手段等に関するアンケート調査」、「AED等の設置状況」について説明し、協議を行った。（弘山）

3 学校医部会第1回役員会（6月22日）

平成28年度「学校医活動記録手帳」の活用状況、「新任学校医の手引き」について報告の後、今年度の学校医部会総会及び学校医研修会の講演内容・講師について協議した。（藤本）

4 山口県予防保健協会第5回定例評議員会（6月22日）

平成28年度事業報告及び決算報告、理事・監事・評議員の選任について審議を行った。（濱本）

5 中国四国医師会連合常任委員会（6月24日）

中国四国医師会連合による災害医療活動に関する協定書の見直し、各種関係団体（有床診療所協議会、警察医会、共同利用施設）のあり方等について協議を行った。（林）

6 中国四国医師会連合連絡会（6月24・25日）

24日は、中国四国医師会連合常任委員会、日本医師会代議員会財務委員会、日本医師会代議員会議事運営委員会の報告後、中国四国医師会連合選出の日本医師会役員から中央情勢報告が行われた。25日は、日本医師会代議員会議事運営委員会の報告が行われた。（林）

7 日本医師会代議員会議事運営委員会（6月24日）

代表質問及び個人質問の順番を決定した。（濱本）

8 日本医師会第140回定例代議員会（6月25日）

横倉会長の挨拶後、中川副会長より事業報告が行われ議事に入った。議事内容は、「第1号議案：平成28年度日本医師会決算の件」「第2号議案：平成30年度日本医師会会費賦課徴収の件」であり、いずれも賛成多数で可決決定された。また、代議員からは代表質問8件、個人質問13件が寄せられ、それぞれ担当役員からの答弁が行われた。本会の加藤常任理事が中国四国ブロックからの代表質問として「日本の医療が健全に発展するための提言」の質問を行った。（林、加藤）

9 第2回山口県糖尿病療養指導士講習会（6月25日）

4題の講義の後、確認テストが行われた。受講者158名。（香田）

10 第42回山口県下医師会立看護学院（校）対抗バレーボール大会（6月25日）

徳山看護専門学校の引き受けにより、山口県スポーツ文化センターで開催した。女子9チーム、男子12チームの参加で熱戦が繰り広げられ、大会参加者は724名であった。

優勝は防府看護専門学校看護科（女子の部）、下関看護専門学校准看護師科（男子の部）であった。また、来場者を対象に「若い人にも献血に関心を持っていただければ」と献血の協力が行われた。（沖中）

11 勤務医部会第1回企画委員会（6月28日）

平成28年度事業報告・平成29年度事業計画の報告後、病院勤務医懇談会の訪問先病院、本会と郡市医師会との共催による市民公開講座の引受け郡市医師会、座談会の

内容等について協議を行った。(加藤)

12 中国地方社会保険医療協議会山口部会 (6月28日)

医科の新規指定はなかった。(河村)

13 木下 毅 先生旭日小綬章受章記念祝賀会 (6月28日)

出席して祝辞を述べた。(河村)

14 郡市医師会小児救急医療担当理事協議会 (6月29日)

本会から平成28年度に郡市医師会で実施された小児救急関係事業の報告の後、県医療政策課から平成29年度事業(5事業)の説明があった。このうち、小児救急医療電話相談事業については、平成28年度の19時から翌朝8時までの延べ件数は10,463件で、年々増加しているとの報告があった。(弘山)

15 第1回健康教育委員会 (6月29日)

平成29年度健康教育テキスト「食物アレルギー」の素案について協議した。(藤本)

16 第1回花粉情報委員会 (6月29日)

平成28年度事業報告、平成29年度事業計画、平成29年のスギ・ヒノキ花粉飛散状況の説明後、平成29年12月10日に開催する花粉測定講習会について協議を行った。
(中村)

17 社会保険医療担当者集団指導「下関市」(6月29日)

中国四国厚生局及び山口県の共同による各種集団指導と併せて、本会が実施する全医療機関を対象とする集団指導(隔年出席制)を下関市で開催した。本年度も昨年同様、県内3か所(下関市、下松市、山口市)で開催する。(清水)

18 日医第4回地域医療対策委員会 (6月30日)

厚生労働省から、地域医療連携推進法人の認定状況(4法人)について説明の後、各都道府県における地域医療構想調整会議の開催状況について意見交換等を行った。
(弘山)

19 健康スポーツ医学委員会 (7月1日)

平成29年度事業計画・予算、医師国保組合「第16回学びながらのウォーキング大会」における健康スポーツ医学実地研修会、平成30年度健康スポーツ医学実地研修会について協議した。(藤本)

20 健康スポーツ医学実地研修会 (7月1日)

慶應義塾大学医学部スポーツ医学総合センターの松本秀男 教授による特別講演「ス

トレッチングの理論と実際」を聴講の後、同センター健康運動指導士の堀澤葉里 先生の「中高齢者に対するストレッチング指導の実際－膝関節周囲を中心に：臨床の経験から－」と題した実地研修を行った。(藤本)

21 第30回全国有床診療所連絡協議会総会「大分大会」(7月1・2日)

総会の後、「地域包括ケアの現状と平成30年度介護報酬改定」と「地域包括ケアと主治医に期待される役割－医療・介護連携／多職種協働を中心に－」の2つの講演が行われた。夕刻開催された懇親会では、次期開催県となる本県の河村会長の乾杯に合わせて、役職員が奇兵隊に扮して登壇し、来年の参加をPRした。2日目は、日本医師会の横倉会長による「超高齢・人口減少社会における日本医師会の役割」と題した特別講演、「今なぜ有床診療所が必要か？～地域に根ざす有床診療所の役割～」と題したシンポジウムが行われた。(弘山)

22 レジナビフェア2017大阪(7月2日)

本県からは、8病院と山口県医師臨床研修推進センターが出展を行い、訪問学生は延べ133名(うち山口大学生：13.5%)であった。(中村)

23 地域医療構想調整会議検討部会「萩」(7月3日)

「医療介護総合確保基金」、「平成28年度病床機能報告の結果」、「病床機能等医療のあり方検討部会設置要綱の改正」、「検討部会での検討事項」等について説明の後、協議を行った。(弘山)

24 広報委員会(7月6日)

会報主要記事掲載予定(8～10月号)、緑陰随筆、県民公開講座、県医師会の活動に関するアンケート結果等について協議した。(今村)

25 会員の入退会異動

入会23件、退会10件、異動31件。(7月1日現在会員数：1号1,287名、2号866名、3号448名、合計2,601名)

医師国保理事会 ー第7回ー

1 第1回通常組合会について

7月20日(木)に開催する通常組合会の次第及び承認事項1議案、議決事項2議案について協議、議決した。

2 傷病手当金支給申請について

1件について協議、承認。